

教科・科目		対象学年	単位数	教科書
家庭・生活産業情報		1	2	実教出版・生活産業情報
科目の概要と目標		<p>社会における情報化の進展とそれによる問題点を理解し、モラルを身に付ける。</p> <p>コンピュータに関する基本的な知識・技術を身に付け、適切な情報の収集・分析・処理・発信方法を習得する。</p>		
学期	単元	学習内容		到達度目標
1 学 期	第6章 情報の処理・分析・発信	1節 日本語ワードプロセッサの利用		・日本語ワードプロセッサの概要について理解し、操作方法を習得する。
	第1章 情報科の進展と生活産業	1節 情報科の進展と社会		・情報化の進展に伴い、生活や産業がどのように変化してきたかや、情報化の進展によって生じている問題点を知る。
		2節 生活産業における情報化の進展		・生活産業の各分野で、情報システム・ネットワークがどのように利用されているか理解する。
		1節 ネットワーク社会の危険性		・ネットワーク社会におけるサイバー犯罪や問題点について学ぶ。
	第2章 情報モラルとセキュリティ	2節 情報モラルとマナー		・ネットワークを利用する際に注意するモラルやマナーについて、具体的な事例から理解する。
		3節 セキュリティ管理		・情報の取り扱い方、セキュリティ管理について、理解することができる。
		1節 生活産業における情報活用の意義		・個人情報の流出がもたらす問題点や、個人情報の取り扱いについてのマナーを身に付ける。
	第3章 生活産業における情報活用	2節 生活産業における情報活用の実例		・消費者のニーズを的確に把握し、的確な商品やサービスを提供するために、生活産業において情報機器や情報通信ネットワークを利用した情報の活用が行われていることを理解する。
		第4章 情報機器のしくみ	1節 コンピュータのしくみ	
	2節 ハードウェア		・ハードウェアとソフトウェアの関係や、OSの役割について理解する。	
	3節 ソフトウェア		・情報の収集・処理・分析・発信など、作業内容にあったアプリケーションがあることを理解する。	

2 学 期	<p>第5章 情報通信ネットワーク</p> <p>第6章 情報の処理・分析・発信</p> <p>第7章 さまざまな分野における利用</p>	<p>1節 情報通信ネットワークのしくみ</p> <p>2節 通信ネットワークの利用</p> <p>食生活、衣生活、住生活、 ヒューマンサービス、消費 生活分野での利用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・広く利用されているインターネットのしくみを理解する。 ・インターネットを利用した情報収集の操作方法を身に付ける。 ・電子メールを活用した、情報を送受信するための基本操作を身に付ける。 ・表計算ソフト、画像処理ソフト、プレゼンテーションソフト、Webページ作成ソフトについて理解し、基本的操作を身に付け、情報の処理・分析・発信ができる。 ・食生活、衣生活、住生活、ヒューマンサービス、消費生活の各分野において、どのように情報の収集・処理・発信が行われ、利用されているか理解する。
3 学 期	<p>第6章 情報の処理・分析・発信</p>	<p>1節 日本語ワードプロセッサの利用</p> <p>2節 表計算ソフトの利用</p> <p>3節 画像処理ソフトの利用</p> <p>4節 プレゼンテーションソフトの利用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス文書実務検定試験に向けた知識・技術を習得し、文書を作成することができる。 ・表計算ソフトの活用方法、データ分析方法、データ処理の手法を習得する。 ・画像処理ソフトを活用して、画像の描画、編集、加工をすることができる。 ・スライドに文字、画像、動画等を挿入し、演出手法を活用して、プレゼンテーションができる。